

国際奉仕委員会

国際奉仕委員会 統轄委員長 正田 康高 (深谷東 RC)



RI ロータリークラブの国際奉仕とは、世界中の地域社会や国際社会に対する支援や奉仕活動の一端を担う役割を持っています。

これは、人道支援、健康・医療支援、教育支援、環境保護、平和推進などです。

そして、国際的な奉仕活動を通じて、世界中の人々の生活改善し、国際的な理解と協力を推進することを目指しています。

国際奉仕には次のような活動があります。

1. 人道支援：災害発生時や紛争地域での活動。

食料、医療物資、シェルターなどの提供を通じて、被災者や困窮者への支援を行う。

2. 健康・医療支援：ワクチン接種やキャンペーン、医療施設の建設や医療

器材の提供、視力回復手術など、健康・医療分野での支援活動があります。

3. 教育支援：学校建設や学用品の提供、奨学金プログラムの実施など教育の普及と改善に取り組みます。

4. 環境保護：植林活動、廃棄物管理プログラム、水資源管理など、地球環境の保護と持続可能な開発に貢献します。

5. 平和推進：国際的な理解と協力を推進するため、国際交流プログラムや平和構築プログラムなどで平和推進活動を展開します。

これらの活動は、ロータリーメンバーや地域コミュニティ、国際機関との連携によって実施され、ロータリーの基本理念である「奉仕のモットー」に基づいて地域社会や国際社会にポジティブな影響を与えています。

2045-25 年度は上記の方針を踏まえ委員会でスキルを学び、活動してまいります。

※グローバルサポート委員会：財団のグローバル補助金の活用。

※グローバル交流委員会：台湾の地区（未定）との交流から地区内の交流を広める活動。